



構成の偏差を特定 Digital Advisor

NetApp
September 04, 2024

目次

構成の偏差を特定	1
構成の偏差を把握する	1
設定ドリフトテンプレートを追加します	1
構成ドリフトテンプレートを比較します	2
ドリフトタイムラインレポートを生成します	3
テンプレートを管理します	4

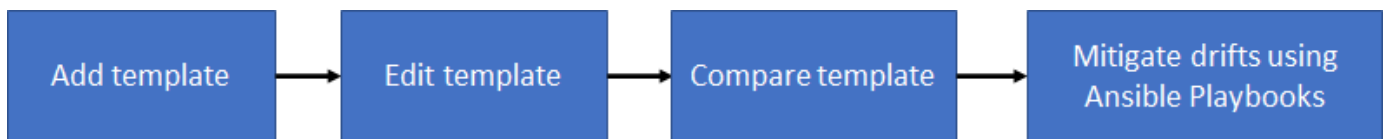
構成の偏差を特定

構成の偏差を把握する

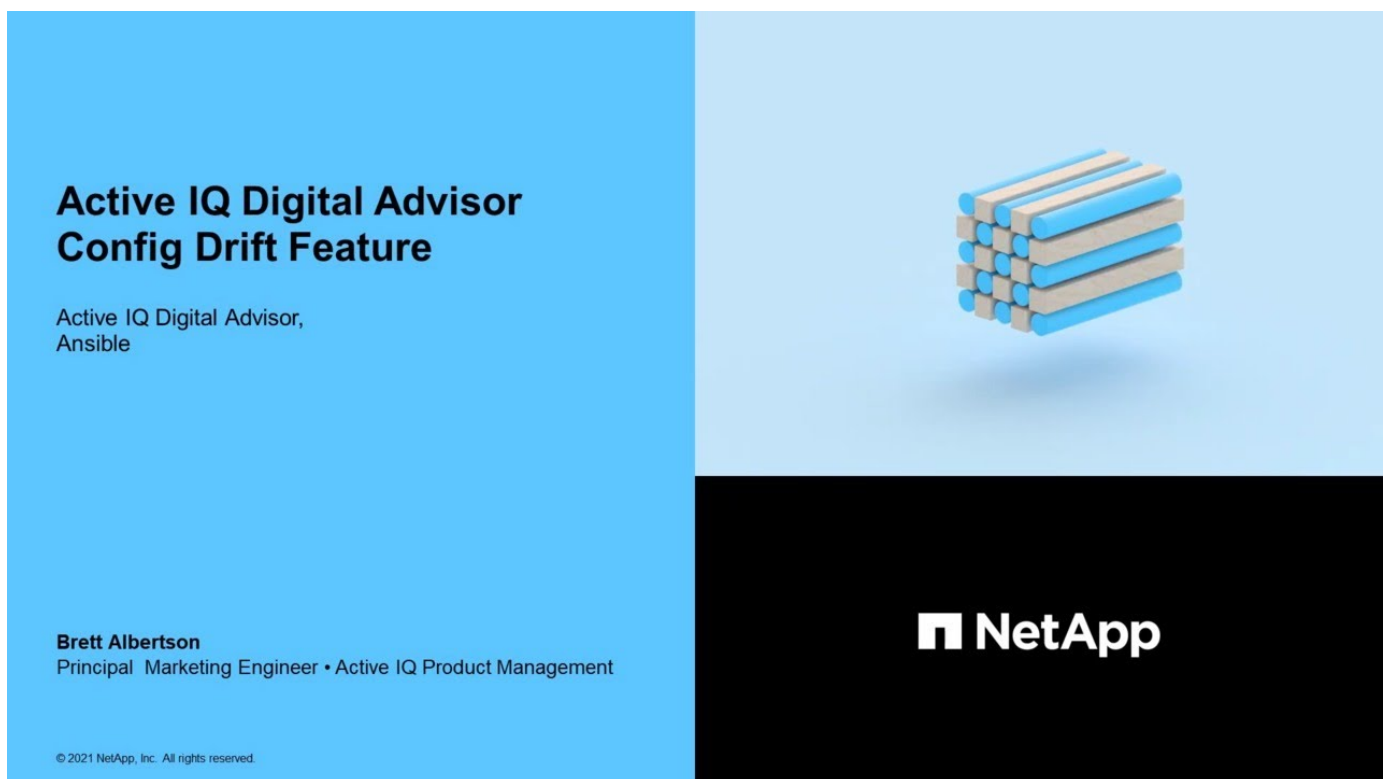
Config Drift 機能は、システムテンプレートを「ゴールデン」またはベースシステムテンプレートと比較することで、設定の差異を特定します。毎週または毎月のドリフトレポートをスケジュールしたり、オンデマンドで生成したりできます。設定のドリフトレポートに含まれる Ansible プレイブックを使用して、一部の差異を軽減できます。

この機能は、Advisor と Expert Support 契約を結んでいるシステムでのみ使用できます。

次の図を参考に、設定の違いを特定してレポートを生成するワークフローを把握してください。



次のビデオでは、Ansible Playbook を生成して実行することで、構成の違いを修正できます。



設定ドリフトテンプレートを追加します

システム構成とクラスタ構成を比較し、設定の差異をほぼリアルタイムで検出するために、テンプレートを追加する必要があります。設定のドリフトテンプレートは、AutoSupport データを実行するシステムを使用して追加されます。

- このタスクについて *

設定ドリフトテンプレートの属性は編集可能で、テンプレートの次のグループは、一部のセクションで正規表現をサポートしています。

グループ	セクション	属性
集計	aggr-Info.xmlを選択します	名前
クラスタ	cluster-Info.xmlという形式で指定します	クラスタ名
* LUN *	LUN.xmlです	名前
* SVM *	vserver-Info.xmlのようになりました	Vserver
ネットワーク	network-interface.xml	VIF
DNS	dns.xmlを指定します	ドメイン
音量	ボリューム.xml	ボリューム

ユーザは、正規表現を使用して、ボリューム、アグリゲート、クラスタなどの命名の不整合に起因する設定のドリフトレポートを作成できます。たとえば、グループ* aggregate のセクション aggr-Info.xml の属性 Name に対して正規表現 aggr-name*が指定されている場合、プレフィックス aggr-name *を含まない属性の値は、設定ドリフトレポートが生成されるときにドリフトとしてマークされます。

手順

1. 左側のペインで、 [Config Drift *] をクリックします。
2. [テンプレートの追加] をクリックします。
3. 必要な値を指定します。
4. オプション：テンプレートをカスタマイズするには、グループを編集するか、テンプレートの不要なグループを削除します。
5. [テンプレートの追加] をクリックします。

構成ドリフトテンプレートを比較します

システム構成とクラスタ構成を比較して、設定の違いをほぼリアルタイムで検出できます。

手順

1. 左側のペインで、 [Config Drift *] をクリックします。
2. 既存のテンプレートのいずれかを選択するか、 * テンプレートの追加 * をクリックして新しいテンプレートを追加します。
3. 構成ドリフトレポートを生成します

レポートはすぐに生成することも、週単位または月単位で生成するようにスケジュール設定することもできます。

<p>すぐにレポートを生成するには、次の手順を</p>	<p>レポートを週単位で生成するようにスケジュール設定するには、次の手順を実行します または月単位で指定します</p>
<ol style="list-style-type: none"> 1. カテゴリを選択し、レポートに必要な値を指定します。 2. [ドリフトのみを含める] オプションを選択して、構成偏差の変更のみをダウンロードします。 3. [Submit (送信)] をクリックします。 4. "設定ドリフトレポートをダウンロードして表示します"。 5. 設定のドリフトレポートの一部として含まれる Ansible Playbook を実行し、ドリフトを軽減してください。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. [レポートのスケジュール*] タブをクリックします。 2. カテゴリを選択し、レポートに必要な値を指定します。 3. [ドリフトのみを含める] オプションを選択して、構成偏差の変更のみをダウンロードします。 4. レポートの頻度を選択します。 5. レポートの開始日と終了日を選択します。 6. [Submit (送信)] をクリックします。 7. "設定ドリフトレポートをダウンロードして表示します"。 8. 設定のドリフトレポートの一部として含まれる Ansible Playbook を実行し、ドリフトを軽減してください。

選択したシステム間の設定の偏差の詳細が記載された E メールが送信されます。

ドリフトタイムラインレポートを生成します

過去 90 日間の AutoSupport データを比較して、イベントおよび発生した設定の差異に関する情報を記載したレポートを生成できます。

手順

1. 左側のペインで、[Config Drift*] をクリックします。
2. 「*ドリフトタイムライン*」レポートタイプを選択します。
3. ドリフトタイムラインレポートを生成します

レポートはすぐに生成することも、週単位または月単位で生成するようにスケジュール設定することもできます。

<p>すぐにレポートを生成するには、次の手順を</p>	<p>レポートを週単位で生成するようにスケジュール設定するには、次の手順を実行します または月単位で指定します</p>
<ol style="list-style-type: none"> 1. カテゴリを選択し、レポートに必要な値を指定します。 2. [ドリフトのみを含める] オプションを選択して、構成偏差の変更のみをダウンロードします。 3. [Submit (送信)] をクリックします。 4. "ドリフトタイムラインレポートをダウンロードして表示します"。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. [レポートのスケジュール*] タブをクリックします。 2. カテゴリを選択し、レポートに必要な値を指定します。 3. [ドリフトのみを含める] オプションを選択して、構成偏差の変更のみをダウンロードします。 4. レポートの頻度を選択します。 5. レポートの開始日と終了日を選択します。 6. [Submit (送信)] をクリックします。 7. "ドリフトタイムラインレポートをダウンロードして表示します"。





テンプレートを管理します

テンプレートのクローン作成、テンプレートの共有、既存のテンプレートの詳細の編集、テンプレートの削除を行うことができます。

テンプレートを共有することで、ユーザーがすでに作成したテンプレートを作成してカスタマイズするために必要な時間と労力を節約できます。共有テンプレートは共有ユーザーが相互に変更できるため、複数のユーザーが1つのゴールデンテンプレートに変更を加えることができます。





- このタスクについて*
- 共有テンプレートへのアクセスは、いつでも無効にできます。
- 共有ユーザーは、いつでもアカウントからこのテンプレートを削除できます。

手順

1. 左側のペインで、[Config Drift*] をクリックします。
2.  をクリックします  テンプレートのコピーを作成します。
3.  をクリックします  テンプレートを共有するユーザー名を入力します。



ユーザー名ではなくユーザーの E メールアドレスを入力した場合、テンプレートは共有されません。

4.  をクリックします  テンプレートの詳細を更新します。
5.  をクリックします  テンプレートを削除します。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。